

1) 目標

まちづくりの活動を通じて、住民が安心して暮らすことのできるまちを目指します。

2) 主な活動項目

- 1) 安全・安心なみちの改善と維持
- 2) 災害に有効な消防設備の設置と維持
- 3) 災害時の活動・支援場所の整備と維持
- 4) 宅地(民地)の安全性の確保・啓発
- 5) 日常的地域防災活動の取組

3) 活動実績

令和4年度「プラン認定後のスケジュール(令和5年3月)」からスタート。

年度	活動	プロジェクトNO
令和5 (2023)	1) 安全・安心なみちの改善と維持 ●危険な交差点へのカーブミラー設置促進 ●暗い道へのLED防犯灯設置促進 2) 災害に有効な消防設備の設置と維持 ●スタンドパイプ式初期消火箱の設置 ●街かど消火ハリアー導入 ●防災掲示板の整備 3) 災害時の活動・支援場所の整備と維持 ●非常用水の確保検討 ・非常用浄水器の配備 ・雨水タンクの導入 4) 宅地(民地)の安全性の確保・啓発 ●ブロック塀や崖などの改善に向けた補助金事業の案内 ・説明会の企画・開催 5) 日常的地域防災活動の取組 ●消火訓練 ●防災フェア(炊き出し訓練) ●災害時要援護者の確認訓練 ●無線通話訓練(毎月) ●白幡小学校地域防災拠点訓練 ●防災情報発信ツールの充実 ・緊急時情報伝達手段の再検討 ・ホームページの充実	3ヶ所設置(済) 1ヶ所移設(済) 1ヶ所設置 (完了) 購入備蓄 中断(水質の懸念) 防災フェアで実施(横浜市協力) 2ヶ所実施 ●消防団との連携 消火訓練や防災フェアで連携 実施 防災フェアで実施 実施 隔月の備蓄庫・資材の点検、隔月の定例会 LINE公式アカウントから防災トークへ変更 継続
令和6 (2024)	1) 安全・安心なみちの改善と維持 ●危険な交差点へのカーブミラー設置促進 ●暗い道へのLED防犯灯設置促進 ●私道階段の改善 2) 災害に有効な消防設備の設置と維持 ●スタンドパイプ式初期消火箱の設置 ●街かど消火ハリアー導入 ●消防設備の定期点検と整備(毎年実施) 3) 災害時の活動・支援場所の整備と維持 ●自治会館老朽化対策の実施 ●防災備蓄庫の更新 4) 宅地(民地)の安全性の確保・啓発	1ヶ所設置(済) 畦畔道に人感センサーLEDライト設置(自治会にて) 畦畔道に転落防止用のパイプ柵を設置(自治会にて) 補助金事業で手すり設置工事(一期・二期)済 1ヶ所設置(GODAIテニススクール敷地内) 1機購入 実施 建築専門家の実地調査、今後の進め方を再検討 エアコン更新(2台) 脱炭素補助金活用 自費事業で決定、R6年度は取りやめ、継続検討

●ブロック塀や崖などの改善に向けた補助金事業の案内

・説明会の企画・開催

防災フェアで実施(横浜市協力)

5) 日常的地域防災活動の取組

●白幡小学校地域防災拠点訓練

初めての夜間訓練を実施

●防災フェア(炊き出し訓練)

子ども向けのカエル搬送訓練を実施(横浜市協力)

お試用トイレパックの有効活用(参加者へ配布)

●その他は 前年度の内容を継続